(様式2-1) 褚	生会資	本総合	h整備i	十画 事	移評	価書(案)									
1.整備計画															
			間の形成						46 571.77	277 Mr. 1.					
計画の期間	平成30)年度	~	令和2年				交付対象	静岡県、	、沼津市					
都市計画道	路(自	転車歩行	f者道含 ²	む)を整	備する	ことにより、交迫	通事故の)ない安全で博	や適な自転	(車・歩行者空	2間を確保する。	o			
計画の成果目標	(定量的	り指標)													
対象路線にお	ける歩う	道整備に	こより、	歩道整備	率を32	.9%(H29末見込	ふみ) か	ら52.1%(R2	末)に向	上させる。					
定量的指標の定義及び算定式											定量的指	f標の現況値及	び目標値	,	備考
											当初現況値	中間目標値	最終目標値		
(a) 11- 12- 12- 12- 12- 12- 12- 12- 12- 12-	77 E 17	LI. 노크 #	Se Attack Some	1). > In Walle March - Mr. 11. 1- 4							(H30当初)	(H 末)	(R2末)		
① 歩道整備計画延長に対する整備状況から歩道整備率を算出する。 (歩道整備率) = (歩道整備済延長) / (歩道整備計画延長) ×100 ②											32. 9%	_	52. 1%		
3 3	T	`al-	1 000			1 000 #70	l p	٥ ٣٠٠		0 Z.T.III	効果促進事	業費の割合			
全体事業費	(A+	(A+B+C) 1, 28) 百万円 A 1,280 百万円			В	0 百万円	С	0 百万円	C/ (A	+B+C)		0%	
事業種別		主な交付社会事業		要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町名		全体事業費 (百万円) 備考		備考	
街路				(都) 金岡浮島線				道路拡幅 L=0.58km			沼津市		673		,
事業数	対象事業			(都) 小立野豊田線			道路拡幅 L=0.58km			磐田市		190			
6 2. 事業の進捗状況	(0)	計画間	間中に気	≥成 /	/ ・計画	画期間終了後に完	≅ FI Ò	-・その他(備老爛に	目体的に記入	(由止 未実施	6年))			
		可期間中	に他の暫	を備計画に	- 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1 : 1	したもので、):本計	画の期間中に	完成	▲:本計画の	期間終了後に気	艺成	<u> </u>		
計画の移行なし	0		2	Δ					備考		計画	1の移行あり	• 1		3
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状 I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況				・ (都) 金岡浮島線及び(都) 小立野豊田線などの事業箇所について、当計画期間内に都市計画道路の整備(歩道整 道整備率が向上した。								整備(歩道整備)が完了した	:ことにより、歩	
Ⅱ 定量的指標の達成∜	伏況	:況 指標①(%)		最終目標値 52.1			目標値と実績・値に差が出た 要因	/TI /UI/X1	得が想定よりJ 成することが <i>l</i>		ことにより、歩	道整備が進捗し	計画期間内に	: 目標以上の整備	
		指標②) ()	最終実績値最終目標値		70. 6		目標値と実績 値に差が出た 要因							
		指標③) ()	最終実績最終目標				日標値と実績 値に差が出た 要因							
Ⅲ定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況				新たに 滑化が区	ふへの右ご幹線後ばられて		とによ	交通の円滑化 り、現道を利	用してい	た通行車両の				iが分散された	こことで交通の円

1. 今後の方針等

・引き続き、関係市町と連携し、交通事故のない安全で快適な自転車・歩行者空間の確保に努めていく。